

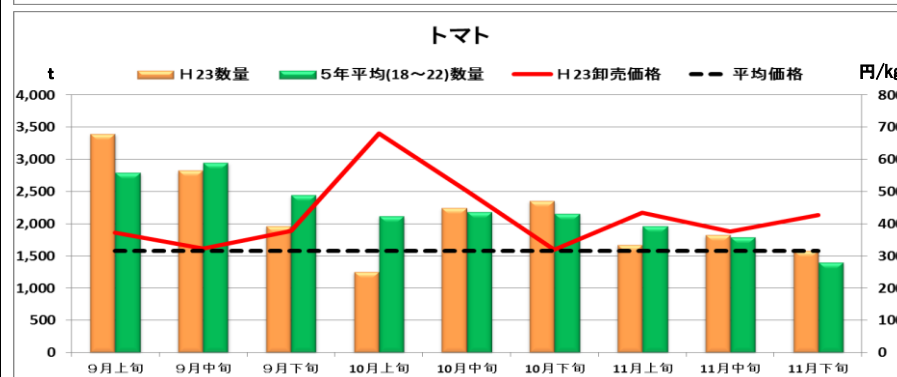
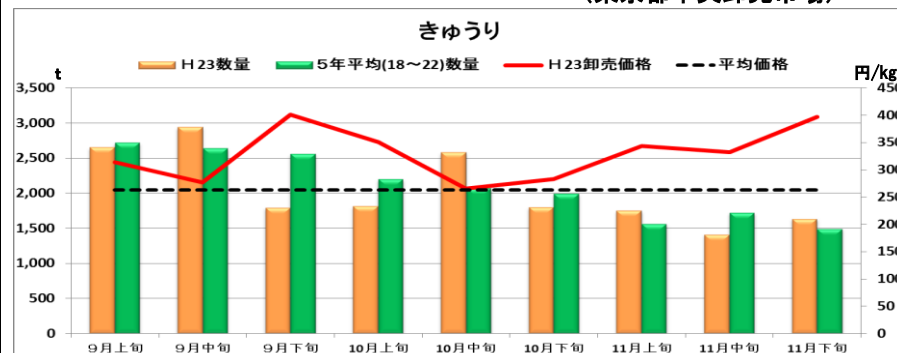
#### 4 トピック ーきゅうりとトマトの価格動向ー

きゅうりとトマトの価格は、台風等の影響を受けて9月下旬から10月中旬にかけて高騰したが、それ以降もおおむね高値で推移した。

これは、全国的に暖かい気候となり、サラダ商材としてきゅうりやトマトの引きが強かった中で、西南暖地の宮崎や熊本において曇天の影響があったことから、出荷量が平年を下回るかやや上回る程度にとどまったことによるものと思われる。

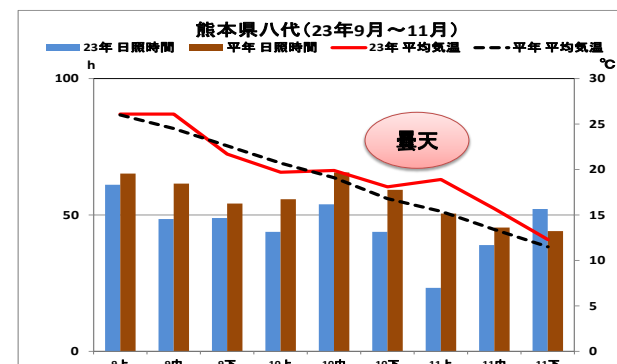
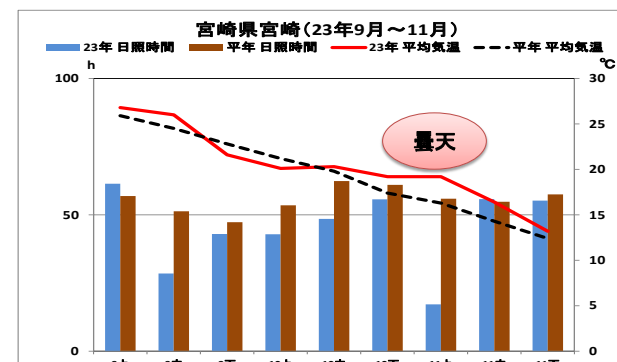
今後は、12月中旬以降、本格的な寒さとなることから需要が減少し、また、主産地では、好天により生育が回復し、順調な出荷が見込まれることから、価格は平年並みに近づくと見込まれる。

#### きゅうりとトマトの入荷量と卸売価格の推移 (東京都中央卸売市場)



資料：青果物情報センター

#### 主産地の日照時間と平均気温の推移



資料：ベジ探 (原資料) 気象庁「統計データ」

●問い合わせ先 独立行政法人農畜産業振興機構 野菜需給部 需給業務課 村野、三部、須藤 TEL03-3583-9483、FAX03-3583-9484

◆「野菜の需給・価格動向レポート」は月2回公表しています。公表日にメールにてお知らせしますので、ご希望の方はベジ探のお問い合わせから <https://www.alic.go.jp/form/vegetan.html>

★野菜ソムリエの旬ナビゲーション「ベジヤス」 [http://www.alic.go.jp/y-suishin/yaiukyu01\\_000076.html](http://www.alic.go.jp/y-suishin/yaiukyu01_000076.html)